

ノートパソコンの購入について

最近では学習や研究にパソコンを活用する場面が非常に多くなり、特に看護学科では電子教科書を採用して授業を行っています。また、ここ数年は、授業やミーティングがリモートで行われたり、レポートをパソコンで作成して提出したりするなど、パソコンの利用機会が増えてきました。文字入力、ファイルのやり取りや質疑応答のやりとり等、パソコンを利用した方が、利便性が高く使いやすいです。また、本学は単位登録、成績時間割参照、授業連絡用にオンラインシステムを導入しており、パソコンの必要性が一層高まっています。そのため、修学に適したパソコンを購入したいがどのようなものがよいか？という質問がよく聞かれます。

本学では学生向けにできるだけ性能が良く、安定して使えるパソコンをなるべく安く購入できるよう業者の方に手配をお願いしました。通信販売や量販店などに非常に安価なものもありますが、大学の学習や研究用として適さない場合もありますのでご注意ください。

(購入時の注意：CPU や基盤の性能がある程度高く、動作が安定しているか。数か月使用しても動きが遅くならないか。画面は見やすいか。保証期間が十分か。リモートに適したカメラやマイクが付いているか。重量が重くないか等)。本学ではそのような要望を考慮・検討し学生サービスの立場から機器の選定を行いました。

パソコンは日々のレポート・実習報告・卒業論文作成、データ集計、プレゼン資料作成などにも活用されています(特に、看護学科・地域看護学専攻・助産学専攻・養護教育専攻は卒業論文が必修となっているのでほぼ全員がパソコンを所有しています)。学校内には本館2階にパソコン教室があり、平日の日中、授業で使っていない時間帯であれば使用することができますので、ノートパソコンを持っていないと学習ができないわけではありません。しかし、授業がリモートになった場合や、各自の都合のいい時間に自由にパソコンを使い、レポート・卒業論文作成をしたい、自分のパソコン環境で情報収集等作業をしたい、自分の科目や単位や成績を確認したいといった場合は、個人でパソコンを所有していると大変便利です。

ノートパソコンの購入は必須ではありませんが、各自・各学科の事情を考慮して購入・準備をご検討下さい。

※MS-Office (PowerPoint、Excel、Word) が主によく使用するソフトですが、在学中であれば、学生は Web 版を利用できます。しかし、直接 USB メモリ等にデータが保存できない、細かな設定ができない、卒業後は使えないなど機能に制限があります。各自の事情に合わせて購入をご検討ください。

【問合せ先】

飯田短期大学 事務局

電話 0265-22-4460